

学校だより



平安

7月号

あったかハートで Hey!安心!!

「サイ」から「ゾウ」へ変身するぞう

学校長 中村 浩子

湿気が多くジメジメしたり、日差しが厳しかったり、少しずつ夏に向かってきました。もうすぐ子どもたちが楽しみにしている夏休みです。ゴールデンウィーク明けの朝会で気持ちを切り替えるために、「サイ」から「ゾウ」へ変身しようという話をしました。

皆さんは、先生や家の人に「宿題をやりなさい」「これを出しなさい」と言われたことはありませんか？これは、「言われてから行動する言葉」です。アニメ「ドラえもん」の中で、ドラえもんがのび太に「早く宿題やった方がいいんじゃないの？ママに怒られるよ」と言った時に「今やろうと思っていたのに、やる気をなくしたよ」と言うシーンがよくあります。のび太のように、今やろうと思っているときには「やりなさい」という言葉は聞きたくありませんね。

では、こちらはどうでしょうか。「がんばるぞう」「やるぞう」、これは「自分から進んで行動する言葉」です。「そうじをしなさい」ではなく「そうじをするぞう」、「漢字の練習をしなさい」ではなく「漢字の練習をするぞう」、「あいさつしなさい」ではなく「あいさつするぞう」。

いろいろな場面でサイではなくゾウになり、平安小には、たくさんの「ゾウ」が増えていってほしいと思います。さあ、皆さん、今日はいくつのゾウができるでしょうか。



誰もが経験あると思いますが、人に言われると「今やろうと思っていたのに！」と言いたくなるし、反発したくなります。言われてからやるのは、嫌なものです。また、いつも「〇〇しなさい」と言われると指示待ち人間になりがちで、自分で考え、進んで行動する人間にならなくなります。

この話を聞いた教職員も教室で「サイ」にならないようにしなければと、気を付けよう意識していましたが、どうしても大人は「サイ」になりがちです。夏休みは、家庭で過ごす時間が長くなり、子どもたちに「〇〇しなさい」と言わざるを得ないことも多くなるかもしれません。夏休み前の朝会で子どもたちにもう一度確認をしたいと思いますので、長い夏休みを気持ちよく、明るく過ごせるように、ご家庭でも、子どもたちの自覚を促したり、親子で一緒に生活を振り返ったりするなどして、少し工夫してみてくださいはいかがでしょうか。夏休み明け、「サイ」ではなくたくさんの「ゾウ」の姿が見られることを期待しています。